

ユポ YPIへのデジタル印刷カード

〈帆風〉

特殊紙



水に強く耐久性も高いため、比較的長く使う会員カードなどにも向いている

水に強く、耐久性の高い合成紙「ユポ®」。なかでもHP Indigo®デジタル印刷機に向けて開発された「ユポ YPI」を使えば、美しい印刷再現を実現したユポ®の名刺やカードを手軽につくることができる。

INFORMATION

最小ロット

1枚〜。経済ロットは100枚〜

コスト目安

用紙の種類にもよりますが、本誌付録と同じ仕様（ユポ YPI200に片面カラー印刷）の場合で100枚→5850円（税別、送料別）

納期

上記コスト目安記載の仕様であれば、中1日程度（営業日換算）

入稿形態や注意点

フォントをアウトライン化したIllustratorデータで入稿。

問い合わせ

株式会社帆風

東京都新宿区下宮比町2-29

TEL : 03-5229-0661

Mail : vms-support@vanfu.co.jp

URL : <https://www.vanfu.co.jp/>

◎合成紙ユポに関する問い合わせ先

ユポ・コーポレーションのWebサイト「お問い合わせ」より『デザインのひきだし40を見て』と記入の上、問い合わせを。

URL : <https://japan.yupo.com>



薄いユポ®にスジ押しをすることで二つ折りカードもつくれる

ユポ®。本誌読者なら一度は聞いたことがあるだろうこの合成紙には、用途や印刷適性などによって、いくつもの銘柄がある。なかでもユポ YPIはデジタル印刷機「Hp Indigo」に最適化されたユポ®。耐水密着や擦過性が従来品より大幅に向上し、Indigoでの印刷にぴったりなユポ®なのだ。

本誌に付録している実物サンプルの印刷は帆風のHP Indigo 7800が担当。粉末トナー系の従来のデジタル印刷機よりオフセット印刷に近く、自然で美しい印刷ができるマシンだ。今回は名刺サイズ仕上げるのだが、最大でA3サイズまで印刷可能。色はプロセス4色（C

実物サンプル Sample078

画家・ヒグチユウコさんが描いた想像の生物「ユポ」を、合成紙ユポ YPI200に印刷した実物サンプルが付録。ユポ®に刷ったユポ。



MYK)に加えて、クリア、ホワイト、蛍光ピンクも印刷できる。パルプからつくられる紙とはちよつと違った独特な質感。これが好きで使ってみたいと思っていただひとは、名刺など小さなサイズから試してみるのをおすすめだ。

ちなみに本誌付録の実物サンプルは、画家のヒグチユウコさんが以前、「猫の皮が使われるという三味線、最近ではユポでつくられているものもあるらしいよ」という話を聞いて「猫はかわいそうでユポはかわいそうじゃないのか!」と。よくよく聞いてみるとユポという生物かと思つたという勘違い逸話から、ヒグチさんが想像する生物ユポを描いてもらい、ユポ®に刷られたユポカードを実現!